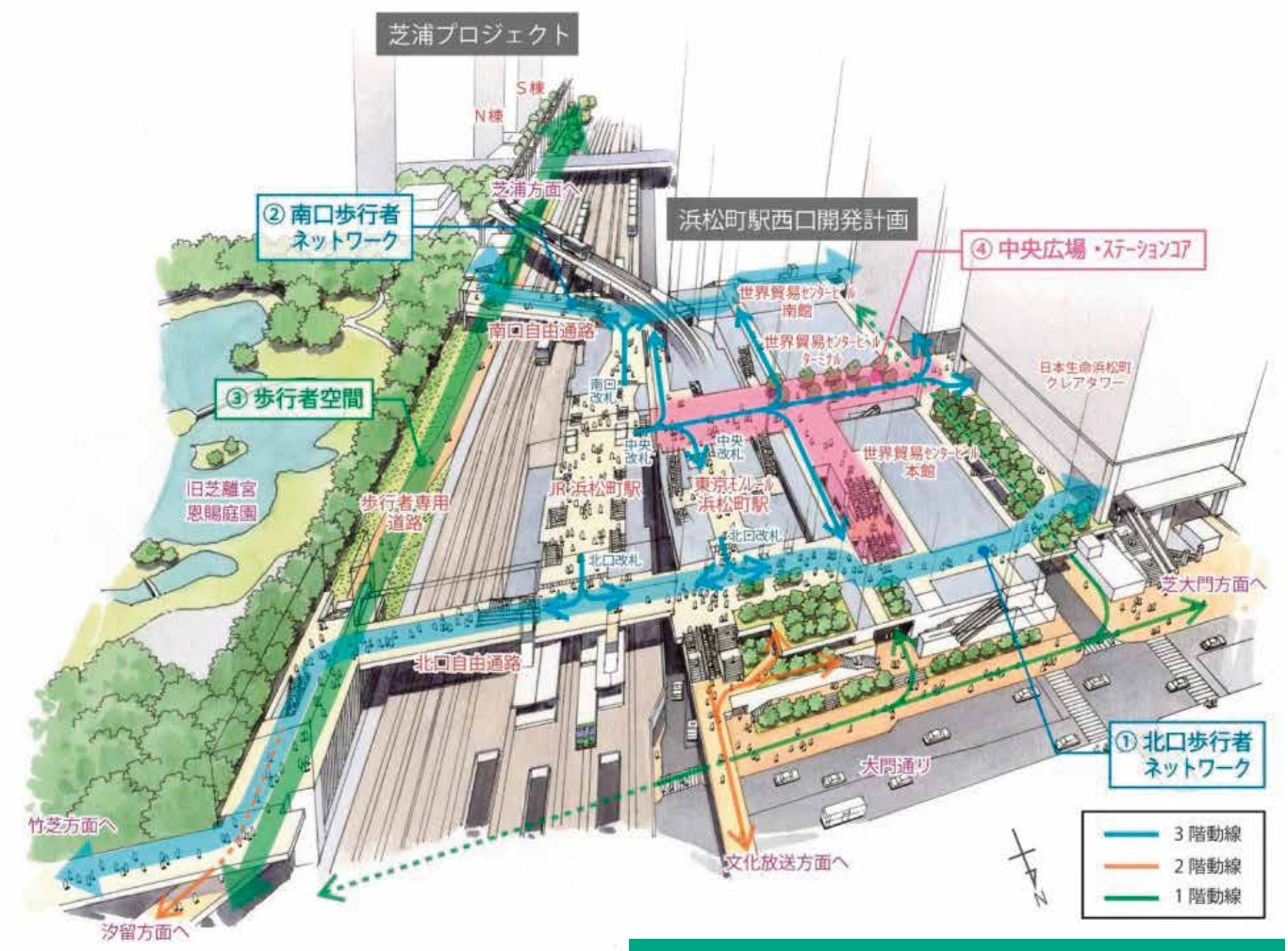
羽田空港の利便性を高める環境整備

モノレール浜松町駅建替工事（その2）

モノレール浜松町駅はJR浜松町駅に隣接し、羽田空港へ向かう東京モノレールの起点となる駅で1964年に開業して以来、半世紀以上が経過しており、現在進行中の開発事業に伴い、建替工事が始まっており、向井建設もその工事に携わっています。



整備後の浜松町駅周辺イメージパース（2030年度予定）

浜松町駅は、主要交通機関が集積する利便性の高いターミナル駅であり、羽田から東京の玄関口としての機能を果たしています。昨今、駅周辺では複数の大型再開発プロジェクトが進行しており、今後は更に駅利用者・来訪者・就労人口が増加し、都心部の拠点の一つとしてこれまで以上に重要な役割を担っていくこととなります。本計画では、駅周辺エリアを広域的につなぐ歩行者ネットワークの構築、及び浜松町駅の交通結節点としての機能強化を図り、利便性の高い魅力ある都市環境を整備しています。